



令和7年2月3日発行

尾久小だより

荒川区立尾久小学校



意識の抽象度

副校長 中川 清彦

先日、元プロ野球選手のイチロー氏が、日米両国の野球殿堂入りを達成した史上初の選手となりました。イチロー氏は、誰よりも取り組んだ練習として、高校生活の3年間、一日も欠かすことなく毎日寝る前に続けた素振りのことを挙げていました。そして、「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道」という言葉を残しています。疎かにしてしまいがちな、基礎基本の大切さが伝わってきます。

社会学者の宮台真司氏は、現代の若者たちに見られるある傾向を指摘しています。「昨今の若者は『何の意味があるのか』と合理性を問い、合理性がないことをしない」というのです。確かに、現代社会では、物事の効率性や合理性が重視され、その根拠を問うことが当たり前になっています。学校も例外ではありません。

しかし、宮台氏は、全ての行動に合理的な理由を求めることは必ずしも生産的ではないと主張します。“基本動作を反復訓練して「自動機械」のように動けるようになれば、そこに意識を使わなくなる分、意識に新しい役割が与えられる。より高い視点から物事を見ることができるようになる。これを「意識の抽象度の上昇」という。自分はできもしないのにマナーやルールの合理性を問う者は、思考レベルが低い。合理性は高い抽象度で判断するべきものだ。”と語っています。

イチロー選手の素振りも、単なる反復練習ではなく、常に考えながら、より高いレベルを目指して行われた「意識の抽象度の上昇」の一つの形と言えるでしょう。

学校ではもちろん、御家庭でも「なぜ？」と疑問をもつ大切さを伝えていることと思います。それは決して悪いことではありません。しかし、全ての疑問にすぐに答えを見つけ出す必要はありません。むしろ、疑問をもちながら、実際にやってみること、そしてその経験を通して自分自身で答えを見つけていこうとすることが大切です。理解・納得できないことでも取り組んでみる価値があることを伝えるべきです。

例えば、宿題をやる意味や挨拶をする意味が分からなくても、とりあえずやってみる。学校のルールや大人の指導が不合理に思えても、まずはそのルール、指導に従ってみる。そうすることで、その行為の背景にある意図や、自分自身の成長につながる可能性に気付けることがあります。もちろん、全てのことに對して無条件に従うべきだという意味ではありません。まずは目の前のことに誠実に取り組み、その中で疑問をもち、自分で考え、発見する力を養っていくのだと意識させていくことが大切です。

ときに児童は理解・納得できないことを理由に、ともすればやりたくないからとの主張が通ると勘違いし、当然の鍛錬や責任から目を背けることがあります。そんなとき、児童の言い分に寄り添いすぎてしまうと、かえって児童の成長を妨げてしまうことにもなりかねません。児童の状況を100%見極めることは難しいですが、大人が毅然とした態度で指導にあたり、正しく伴走することが必要です。児童の可能性を広げるためにも、「なぜ？」と問い続ける力と共に、「やってみる」逞しい行動力の育成を目指し、「意識の抽象度の上昇」という概念を皆様で共有していけたら幸いです。

2月 行事予定				生活目標・・・仲良く助け合おう								
日	曜	朝	行事予定	各学年行事予定						放課後	寺子屋	
				1年	2年	3年	4年	5年	6年		前半 後半	
1	土											
2	日			校庭利用日（2－2）								
3	月	朝会	家庭学習強化週間始							×	3年 4年	
4	火	読書	読み聞かせ（1～3）	読み聞かせ						○	1年 6年	
5	水	体育朝会	4時間授業	4時間授業						×	×	
6	木	わかたけタイム	新1年生保護者会 ブックボランティア活動日	4時間授業						○	×	
7	金	安全指導	家庭学習強化週間終							○	2年 5年	
8	土											
9	日			校庭利用日（2－3）								
10	月	朝会								×	3年 4年	
11	火			建国記念の日								
12	水	読書	幼保小中交流会	4時間授業 下校13：00頃		5時間授業 下校14：20頃			×	×		
13	木	わかたけタイム	ブックボランティア活動日							×	×	
14	金	読書	研究発表大会	2時間授業 下校10：20頃 給食なし					×	×		
15	土											
16	日			校庭利用日（1－1）								
17	月	朝会								×	3年 4年	
18	火	読書		お話会						がん教育	○	1年 6年
19	水	読書	4時間授業							×	×	
20	木	わかたけタイム	委員会					委員会		×	×	
21	金	読書			クリーン活動			クリーン活動		○	×	
22	土											
23	日			天皇誕生日								
24	月			休日								
25	火	朝会		5時間授業						×	×	
26	水	音楽朝会								○	×	
27	木	算数オリンピック	クラブ			クラブ見学	クラブ			×	×	
28	金	読書		5時間授業（掃除なし）						×	×	
3/1	土											
2	日			校庭利用日（1－2）								
3	月	朝会	6年生を送る会							○	3年 4年	
予告なしの避難訓練が1回あります。												
時程		下校時刻		SCの勤務日について				朝 遊 び・・・7時40分～ 放課後遊び・・・～16時 （4時間授業の日は14時30分まで）				
4時間授業		13：10頃		川本先生… 7日（金） 21日（金） 28日（金）								
5時間授業		14：10頃		大川先生… 4日（火）午前 18日（火）午後 25日（火）午前								
6時間授業		15：00頃										

長なわ月間

担当 波多野 守

1月は長なわ月間でした。玄関に、各クラスの目標と最高記録を貼り出しました。他のクラスの記録がひとめでわかるので、他のクラスに負けないように、休み時間に集まって練習をする姿が見られました。長なわ集会では、どのクラスからもクラス目標を達成しようと頑張っている声があがっていました。



4年生 落語教室

4年担任 吉田 悠太

4年生は30日の落語教室で、桂やまとさんの落語を鑑賞しました。

落語の解説では、落語の歴史や、扇子と手拭いだけで様々なものを表現する技法などについて教えていただき、日本の伝統芸能である落語の価値や、プロの落語家の技術の素晴らしさについて学びました。

披露していただいた演目は「狸」と「平林」で、初めて落語を聞く児童も多くいましたが、会場は大きな笑い声に包まれました。プロの落語家の迫力に圧倒され、一人で何役も演じる落語の面白さを感じることができました。



1月の様子

席書会



3年生 歯・口の健康づくり



2年生 お話会

